

取材のお願い

国際交流基金アジアセンター 活動 5 年目の結晶 文化交流事業の祭典「響きあうアジア 2019」を開催

国際交流基金の理事長 安藤裕康は、本 1 月 30 日（水）、日本記者クラブでの記者会見にて、「響きあうアジア 2019」を発表しました。

「響きあうアジア 2019」は、設立 5 年を迎える国際交流基金アジアセンターが、日本と東南アジアの文化交流事業を幅広く紹介する祭典で、主に 2019 年 6 月から 7 月にかけて開催いたします。国を越え共に創り上げた舞台芸術や映画から、東南アジア選手による混成サッカーチーム「ASIAN ELEVEN」と日本チームとの国際親善試合、「日本語パートナーズ」のシンポジウムまで、お互いの文化が刺激しあって生まれたイベントで構成されます。国際交流基金アジアセンターがこれまで 5 年にわたり行ってきた相互交流の成果を振り返るとともに、日本と東南アジアとの関係をさらに深めるための起点となることが期待されます。なお、「響きあうアジア 2019」は、同年に東南アジアでも展開予定です。



Photo: Sopanat Somkhangnoen



Photo: Yosuke Kamiyama



国際交流基金アジアセンターでは、2 つの事業の柱である日本語学習支援（“日本語パートナーズ”派遣）事業および芸術・文化の双方向交流事業で下記の実績を上げました。（以下の実績は、2014～2017 年度の 4 か年度累計）

◆日本語学習支援（“日本語パートナーズ”派遣事業※）：

派遣数 1,225 人／裨益者数 約 100 万人

※ “日本語パートナーズ”派遣事業：ASEAN 諸国を中心とするアジアの中学・高校などへ派遣され、日本語教師や生徒のパートナーとして、日本語の授業のアシスタントや日本文化の紹介を行うとともに、現地の言語や文化を学び、日本とアジアの架け橋として活躍しています。2020 年までに 3,000 人が派遣される予定です。

◆芸術・文化の双方向交流：

- ・美術、映画、舞台芸術、スポーツ、市民交流、知的交流などの分野で 1,525 件実施
- ・裨益者数 360 万人以上

【「響きあうアジア 2019」実施概要】 特設ページ: <https://asia2019.jfac.jp>

国際交流基金アジアセンターが主催する、日本と東南アジアの文化交流事業を幅広く紹介する祭典で、アジアセンターの 5 年間の活動を総括して紹介。主な事業実施都市と時期は次のとおりです。

日本：東京を中心に 6～7 月に集中実施

海外：東南アジアの 3 都市で実施

ジャカルタ（インドネシア、5 月下旬）、ハノイ（ベトナム、7 月下旬）、バンコク（タイ、秋）

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金アジアセンター「響きあうアジア 2019」広報事務局（クレアブ株式会社内）

川口、矢島、友廣、渡辺

Tel: 03-5404-0640 / Fax: 03-5404-7120 / E-mail: JF_asiacenter@kreab.com


【「響きあうアジア 2019」国内イベント概要】※詳細は特設ページ (<https://asia2019.jfac.jp>)、または別添をご参照ください。

ジャンル	事業名	日程・会場	概要
舞台 芸術	「響きあうアジア 2019 ガラコンサート」	7/1 (月) 東京芸術劇場	小林研一郎指揮東南アジアと日本のオーケストラ奏者による特別編成のコンサート。
舞台 芸術	「フィーバー・ルーム」	6/30 (日) ～7/3 (水) 東京芸術劇場	東京初演：タイの世界的映画監督アピチャポン・ウィーラセタコンによる初の舞台作品。
舞台 芸術	「ブラータナー： 憑依のポートレート」	6/27 (木) ～7/7 (日) 東京芸術劇場	タイ文壇注目のウティット・ヘームムーンの小説を岡田利規が舞台化、バンコク、パリを経ての凱旋公演。
舞台 芸術	「DANCE DANCE ASIA」 (ダンス・ダンス・アジア)	7/12 (金) ～7/14 (日) 東京芸術劇場	東南アジアと日本をストリートダンスでつなぐ共同作品。
映画	「東南アジア映画の巨匠たち」	7月上旬 有楽町スバル座	国際的に活躍する巨匠監督の東南アジア映画特集上映および国内外のゲストによるトークイベント。
映画	「サタンジャワ」 立体音響コンサート上映	7/2 (火) 有楽町朝日ホール	インドネシア映画の巨匠ガリン・ヌグロホとサウンドデザイナー森永泰弘による映像と3D音響の響宴。
スポーツ	サッカー東南アジア選抜チーム 「ASIAN ELEVEN」 国際親善試合 “JapaFunCup”	6/22 (土) Jヴィレッジ (福島)	U18 東南アジア選抜 vs U18 東北選抜サッカー国際親善試合「JapaFunCup」(ジャパファンカップ)を福島県Jヴィレッジにて開催。
社会課題 と アート	災害とデザイン (災害と環境問題をテーマとした展示とワークショップ)	7/1 (月) ～7/15 (月・祝) 東京芸術劇場	災害と環境問題をテーマとしたアジアのクリエイティブな取り組みの展示とワークショップ。
日本語 教育	シンポジウム 「日本語で、日本を伝える。 アジアを学ぶ。」	6/27 (木) 日経ホール	“日本語パートナーズ”の活動の成果と今後の可能性を考えるシンポジウム。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金アジアセンター「響きあうアジア 2019」広報事務局（クレアブ株式会社内）

川口、矢島、友廣、渡辺

Tel: 03-5404-0640 / Fax: 03-5404-7120 / E-mail: JF_asiacenter@kreab.com


【「響きあうアジア 2019」東南アジアイベント概要】 ※詳細は別添をご参照ください。

都市	事業名	日程	ジャンル	概要
ジャカルタ	シンポジウム 「日本語パートナーズがつなぐ、ASEANと日本の絆」	5月下旬	日本語教育	年間150名規模と最大の“日本語パートナーズ”派遣先国であるインドネシアで、同事業の成果を共有するシンポジウム。
ジャカルタ	展示「命を守るアジアの防災デザイン」	5月下旬	社会課題とアート	日本とアジアの災害多発国において、防災の知識や技を「わかりやすいデザイン」を通じて集め、国境を越えて交流するプロジェクト。クリエイティブな発想を通じて学びあった成果を展示。
ハノイ	日ASEAN特別音楽コンサート	7月下旬	音楽	日ベトナム特別大使で、日・ASEAN特別大使でもある杉良太郎氏のプロデュースにて実施される、日本とベトナムを含むASEAN主要国の代表歌手による特別コンサート。
ハノイ	サッカー東南アジア選抜チーム「ASIAN ELEVEN」国際親善試合	7月下旬	スポーツ	ASEAN各国及び日本によるU18男子選抜チーム「ASIAN ELEVEN」を結成。特別試合をベトナムのU-18代表選抜を相手に行う。日本サッカー協会及びベトナムサッカー連盟との共催。ASEAN-JAPAN Day 関連企画として、実施。
ハノイ	日ASEAN映画特集上映	7月下旬	映画	ASEAN-JAPAN Day 関連企画として、日本とASEANに関連した映画を特別上映する。ゲストによるトークイベントも開催予定。
バンコク	「DANCE DANCE ASIA」 (ダンス・ダンス・アジア)	秋	ダンス	日本と東南アジア各国をストリートダンスでつなぐ、共同制作プロジェクト。多彩な表現力とテクニックを持つアジアの演出・振付家、ダンサー、クリエイターたちが共に創り上げたパフォーマンスを披露し、ストリートダンスの更なる可能性を提示。

【国際交流基金理事長 安藤裕康コメント】

国際交流基金アジアセンターでは2014年の設立以来、アジアに共に生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指し、“相互交流”を大切にした事業を展開してまいりました。この「響きあうアジア 2019」でご覧いただくプロジェクトは、ASEANと対等の立場で、各国のアイデンティティを尊重して、多様性の中にも調和と融合をめざした事業の成果ばかりです。これからも、東南アジアの方々に、日本について知っていただくだけでなく、私たち日本人も東南アジアを知る機会を創り出し、人と人との交流を通じて、国際社会での日本のプレゼンス向上や日本社会における多文化共生の一助になりたいと考えています。


国際交流基金アジアセンターについて (<https://jfac.jp/>)

国際交流基金アジアセンターは、2014年4月に国際交流基金内に新設された特別ユニットで、アジアの人々の間に共感や共生の心を育むため、「日本語学習支援」と「芸術・文化」を柱に、様々な分野で双方向の文化交流事業を実施しています。


国際交流基金アジアセンター紹介動画

https://youtu.be/_DaDQ2SAyXg

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金アジアセンター「響きあうアジア 2019」広報事務局（クレアブ株式会社内）

川口、矢島、友廣、渡辺

Tel: 03-5404-0640 / Fax: 03-5404-7120 / E-mail: JF_asiacenter@kreab.com